

日本地球電気磁気学会会報(第44号)

1970年4月8日

日本地球電気磁気学会
事務所 東京都文京区弥生2丁目11の16
郵便番号 113
東京大学理学部地球物理学教室内
電話 03-812-2111内線6476
振替 東京 4860番

第47回総会並びに講演会についてのお知らせ

会場：小金井市貫井北町4丁目2-1

郵政省電波研究所

電話 ^{国分寺} ~~小金井~~ (0423) ~~81-1661~~ 21-1011

日時：昭和45年6月3日(水)～6日(土)

総会議事申込：第47回総会に議事申込み或いは議案提出をなさる方は、
45年5月20日までに力武常次委員長宛に下記の要領でお
送り下さい。(書式は任意)

提案者 氏名(代表者署名又は捺印)

議題

提案理由および要旨

送り先：東京都文京区弥生2-11-16 ① ① ③

東京大学理学部地球物理学教室内

日本地球電気磁気学会事務所

第47回講演会論文発表申込

第47回講演会一般講演の申込用紙をこの会報と同封いたしますので、所要事項記入の上、45年4月25日(土)までに当会事務所宛お送り下さい。

なお、講演予稿集の原稿は同じく同封の規定原稿用紙を使用して、45年5月16日(土)必着で当会事務所あてお送り下さい。そのままゼロックス印刷となりますから、必ず黒インク若しくは黒ボールペンを使用して丁寧にお書き下さい。書き損じた場合には用紙を当会事務所で再交付いたします。

田中館賞受賞者推薦について

49号 昭和45年6月第47回総会において、田中館賞受賞者を推薦される方は下記の書類を委員長或いは学会事務部宛に45年5月16日(土)までにお送り下さい。

- 1 推薦調書(著者名, 論文名, 推薦理由, 論文リスト, 推薦者氏名)
- 2 添付論文別刷

以上各12部を郵送又は使送して下さい。書式は自由です。

受 賞 御 祝 い

今春 2 名の本会会員が次の賞を受けられました。

前田 憲 一 会 員 東レ科学技術賞

「電離層物理学の研究」

早川 幸 男 会 員 東レ科学技術研究助成

「宇宙軟 X 線の研究」

私どもは、この 2 つの研究のそれぞれについて、両氏の卓抜な着想からその後長年に亘る優れた研究の展開に至るまで、その内容を存じているだけに、今回両氏の業績の価値がより広い社会に認識されましたことについて、心からその喜びを共にするものがあります。

委員長 力 武 常 次

会 員 計 報

本学会外国人名誉会員 D.F. Martyn 博士 (オーストラリア)

は、1970年3月5日に他界されました。

謹んで哀悼の意を表したいと思います。

Annals of the IQSY の Vol.6 と Vol.7 が 3 月 11 日 MIT Press から出版されます。

Vol.6 は「Survey of IQSY Observations and Bibliography」と題し、正価 30 ドル、Vol.7 は「Sources and Availability of IQSY Data」と題し、正価 17 ドル 50 セントです。これらを個人的に IQSY 事業参加者の一員として購入したい方々は、チェックまたはユネスコクーポンを必要書類に添えて送れば 25% 割引で (Vol.6 を 22.50 ドル、Vol.7 を 13.15 ドルで) 入手することができます。この手続をとりたい方々には、必要書類をお送りいたしますから

113 東京都文京区弥生 2-11-16 東京大学理学部地球物理研究施設

福 島 直

あて御請求下さい。なお割引購入は個人で購入する場合に限られておりますことを重ねて申し上げます。有効期限については別に指定されてはおりません。

日本地球電気磁気学会会報（第44号補遺）

1970年5月15日

日本地球電気磁気学会
事務所 東京都文京区弥生2丁目11の16

郵便番号 113

東京大学理学部地球物理学教室内
電話 03-812-2111 内線6476

振替 東京 4861番

昭和46年度国際共同研究計画について

日本学術振興会では、例年、いくつかの国際共同研究計画をとり上げ、旅費、研究費を支給していますが、現在昭和46年度の共同研究計画を公募しております。締切は5月28日です。応募御希望の方は、詳細を地球電気磁気分科会、力武主任または、大林幹事までお問い合わせ下さい。

第1回 三菱財団自然科学助成について

下記要領にて学会宛候補者推薦の依頼が三菱財団から来ております。応募御希望の方は当会事務所に申込用紙が届いておりますので、来る5月25日までに当学会事務所宛御連絡下さい。応募者多数の場合には運営委員会で選衡又は順位付をすることもあります。

記

- 1 自然科学の基礎部門を重点的にえらんで助成対象といたします。
- 2 助成金は総額約1億円、1件3千万円以内とし、初年度は15件以内を目標とします。また、期間は1年を原則とします。
- 3 応募締切
昭和45年5月31日
- 4 応募方法
応募を希望される方は個別に下記宛「三菱財団自然科学研究助成応募要項」を請求して下さい。

宛先 財団法人 三菱財団
東京都千代田区丸の内2丁目6番2号
丸の内八重洲ビル309号室
郵便番号 100

1970年度(第22回)毎日学術奨励金について

標記奨励金につき毎日新聞社から案内がきております。学会の推薦で応募御希望の方は、当学会事務所まで御連絡下さい。

- 1 「毎日学術奨励金」は、わが国学術研究奨励の一助とするために、毎年総額600万円を贈呈するものである。
- 1 奨励金は、人文科学、自然科学の両部門にわたって日本の学界として誇るに足る重要研究でその完成が近づきつつあるもの、あるいは研究を完成したが費用の不足その他の都合で世に現われていないものなどの中から選んで贈呈する。個人研究、共同研究の別を問わない。
- 1 奨励金を受ける研究者の選考は日本学術会議が行ない、毎日新聞社に推薦される。発表は10月下旬の毎日新聞紙上。